

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第17区)

東京都選挙管理委員会

いのくち
幸子

いのくち候補
なくして
脱コロナ無し!

吉村洋文
推薦

政策WEB



詳しい政策は左下のQRコードから!

コロナ後も、新時代を創る。

葛飾区医師会推薦 / 同歯科医師会推薦 **古い政治にNO! 改革政党維新!**

危機下の医療
「次のコロナ」は必ず来るといいます。そのときマスクもないワクチンもない、緊急用の医療体制もない、では同じことになりません! 「危機下」の医療には何かが必要か、医師目線で!

消費税減税
コロナで政府がお金を使ったから……と安易に増税しては、経済がダメになって結局国に入るお金も減ります! どんな人も絶対払っている消費税を減税し、経済立て直しの第一歩に!

社会保障一元化
ワクチンも医療・年金もITシステム進化が必須!

環境問題解決
エネルギー転換、プラごみ対策は世界の流れです!

子育て・教育・介護
子育て世代・介護世代を支援せねば日本衰退!

国内産業強化
マスクすら揃わなかった状況を脱却、国内生産重視へ!

身を切る改革
政治家が己を律する感覚が薄れています! 逆戻り阻止!

中国の脅威対処
国際情勢激変! 軍事・経済の両面から対処せねば危機が!

山形大医学部卒、順大附病院勤務を経て猪口医院院長、医務会理事長、校医、園医、地元・葛飾で地域医療に携わって三十年。

医師・医学博士

健康を守るとくらしと



いのくち
幸子

日本維新の会公認

いま政権交代 4つのチェンジで新しい政治を

日本共産党と立憲民主党が **政権協力で合意!!**

新しい政治をアゲに導く確かな力、日本共産党の新井杉生を国会で働かせてください。

比例代表は **日本共産党** と、お書きください

◆あらいすぎおプロフィール◆1959年埼玉県秩父市生まれ(曾祖父は秩父困民党)。中学、高校で校則改定のため生徒会長など務める。1977年原水爆禁止世界大会に初参加。2010年にはニューヨークで世界平和大行進に参加。現在、原水爆禁止葛飾協議会常任理事。1979年日本共産党に入党し1982年専従活動家になり現在、党葛飾地区委員長。

チェンジ 1 「新自由主義」(新自由主義)にピリオドのちと暮らしを最優先に
ケアを支える政治に
高齢者の医療費負担増中止/病床の削減計画を白紙撤回/医療・介護・保育などケア労働者の待遇改善
人間らしく働ける社会に
最低賃金時給1500円を中小企業支援とセットで/非正規を正社員に/長時間労働の抜本短縮
税金の不公平をたどす
消費税を5%に減税/富裕層・大企業への優遇をなくす
学費は半額、入学金廃止、給付奨学金の拡充

チェンジ 2 CO2を最大60%削減 気候危機打開の「2030戦略」
・石炭火力と原発をゼロに。電力の50%を再生可能エネルギーで
・脱炭素、省エネ・再エネで、雇用254万人増やし、持続可能な成長を

チェンジ 3 ジェンダー平等の日本へ 誰もが自分らしく生きられる社会に
・企業に男女別賃金の公表、格差是正計画の策定・公表を義務づけ
・選択的夫婦別姓、LGBT平等法を実現し、同性婚を認め、多様性の尊重
・「痴漢ゼロ」の実現、女性に対するあらゆる暴力の根絶
・校則を子どもの尊厳と基本的人権の視点から抜本的見直し

チェンジ 4 憲法9条を生かした平和外交 核兵器禁止条約に参加
・違憲の安保法制を廃止、自民党改憲案に断固反対
・中国の覇権主義、人権侵害を許さない、国際法にもとづき外交的解決を

コロナ対策 3つの転換
①ワクチンと一体に、誰でも、何度でも、無料で大規模検査
②第6波に備え医療・保健所予算を2倍「医療・公衆衛生再生プログラム」提案
③1人10万円を基本に「暮らし応援給付金」を支給。持続化給付金・家賃支援給付金の再支給

小選挙区は **あらい すぎお** 市民と野党の **共同候補 新井杉生**



新井
杉生

日本共産党
あらい すぎお

比例代表も自民党へ

【略歴】昭和20年9月生まれ。昭和43年東京大学法学部卒業後、警察庁入庁。大学時代は当時小学生の安倍晋三氏の家庭教師。昭和46年から2年間、米国デューク大学大学院に留学、政治学修士課程を修了。在英日本国大使館一等書記官、後藤田正晴内閣官房長官秘書官、警視庁防犯部長、防衛庁審議官などを経て衆議院議員。当選8回。内閣府副大臣、衆議院外務委員長、自民党広報本部長、復興大臣などを歴任。

国会では公職選挙法の一部改正法(葛飾区の区長選と区議員選などを同日に行えるようにするための改正。)など多くの議員立法の成立に関わる。所属する議員連盟は約150。個人タクシーを応援する議員連盟、公団住宅居住者を守る議員連盟などで会長をつとめる。その他、ワールドスケートジャパン(スケボ)会長をつとめる。平成14年より26年まで慶應大学大学院で憲法の非常勤講師。著書は「日本よ国家たれ」(講談社)、「拉致問題」(PHP研究所)、「警察官僚が見た日本の警察」(講談社)など。共著は「憲法、危篤!!」(KKベストセラーズ)、「どうする!東京」(ダイヤモンド社)など。

平沢勝栄公式サイト hirasawa.net/

新型コロナ問題の解決に全力で取り組みます。

夢を地域に 希望を国に

誇り・希望をもてる日本を創ります!

本年七月の都議選で私たち自民党は都民の皆さんから厳しい審判を受けました。私たちはその結果を謙虚に受け止め、その上で改めるべきはしっかりと改めて再出発しなければなりません。まずは新型コロナウイルス問題を解決し、併行して次に掲げる諸課題に取り組み、国民の皆さんの期待に応えていく決意です。

①厳しい環境にある中小零細企業や商店街の活性化に全力を注ぎます。
②年金・医療・介護・子育て支援などについては「誰一人見捨てない、誰一人忘れない、誰一人ひとりほつちで寂しい思いをさせない」という考え方を進めたいと思います。
③日米の信頼関係の層の強化の下、東アジア地域の安全と安定に努めます。北朝鮮の核・ミサイル・拉致については、各国と連携して制裁を行う中で対話の道を探っていきます。
④憲法の三原則は堅持します。しかし、今の時代にそぐわない条文や新たに必要となる条文などについては改正案を協議し、国民の皆さんの判断を仰ぎます。

安全で住みやすい明日の葛飾区・江戸川区(小岩・上一色・本一色・興宮町)を創ります!

①教育・防災・防犯などの諸課題に取り組み、安全で住みやすい葛飾区と江戸川区を創っていきます。特に、防災については過去の反省や教訓から謙虚に学び、その結果を今後の街づくりの生かしていきます。
②葛飾と小岩には15の駅があります。これらの駅の周辺の街づくり(15の駅全てが対象となります)が、特に金町駅、亀有駅、新小岩駅、小岩駅、京成高砂駅、京成立石駅などについては、国、都、区、そして鉄道事業者などと緊密に連携して取り組んでいきます。



自民党公認
ひらさわ かつえい

平沢勝栄

円より子

まどか

まどか
円より子のプロフィール

☆元参議院議員(3期)
☆元財政金融委員長
☆ジャーナリスト(著書40冊)
☆母子家庭支援NPO顧問
☆女性のための政治スクール校長議員100人以上輩出
☆ニコニコ離婚講座主宰(テレビ出演多数)

女もつらいよ。

私自身、シングルマザーで社会の壁にぶつかり、涙することがありました。「ママ笑ってごらん」は幼い娘に言われた言葉。出産後も働きやすい環境があり、賃金格差が無ければ、たとえ、シングルマザーになっても貧困に陥ることはない。そんな問題意識から法制度を変える活動をしてきました。これからは女性の生きやすい社会、真面目に生きる人が報われる社会作りを全力を尽くします。

豊富な再分配で格差是正し、豊かな中間層を。

☆子どもは未来
親の負担ゼロで教育立国を。

☆コロナで失われた雇用の重層的セーフティネットの創設(在宅就業支援システムの制度化)



国民民主党
まどか

円より子

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票

10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党名」を記載

特例郵便等投票

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている
有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水) 午後5時まで
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

衆議院議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置
期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方
(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認
いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒